

一、文字は正しくきちんと書き、できるだけかん字を使いましょう。  
 二、てん、まる、かぎを、はつきりつけましょう。  
 三、自分だけでなく、先生や友だちにわかるように書けたか、読みなおしてみよう。

ぼくのおとうと

山陽北小学校

五年

白石

悠人

ぼくのおとうとは、こうたろうという名前  
 です。こうたろうの晃は、光りがやくとい  
 う意味で、まわりの人を笑顔にするになっ  
 てほしいという思いで名付けられたそう  
 です。弟は、三年生で、ぼくの二つ下  
 です。先生の情報によると、家とちがっ  
 てきちんと勉強していたり、友達と  
 なかよくしたりしているようです。ひも  
 家で使、口がよいし、お母さんにえら  
 そうに言うて父によくおこら  
 れています。ぼくとせよくけんかにな  
 ります。例えば、ごはん屋さんを決  
 めるときに意見が分かれけんかにな  
 ります。他にも、すしのことひす  
 ぐけんかになります。ほぼ毎日けん  
 かをしているかもしれません。それ  
 ども、ぼくは、弟が大好きです。そう  
 強く思っただ理由があります。

それは、二年前の出来事です。バス  
 ケットボールの試合が東京に行  
 った時、お店で夜

山陽北小学校

すいこうのやくそく

1. ○○○○ よく書けたところ。
2. ~~~~~ よくわかるように。
3. 行をかえる。
4. | 消したいところ。
5. | 字や文を入れたところ。
6. □ 漢字やかなをなぞしたところ。
7. ~~~~~ 順序をかえたいところ。
8. X 文字のまちがひ。
9. 一 一字ずつの。



- 一、文字は正しくきちんと書き、できるだけかん字を使いましょう。
- 二、てん、まる、かぎを、はつきりつけましょう。
- 三、自分だけでなく、先生や友だちにわかるように書けたか、読みなおしてみよう。

子にさせないようにならずと守っていき  
 たいと思いましたが。  
 その時分ら、ぼくはこうたろうとけんか  
 しても、ふと三年前のことを思い出すように  
 なりました。弟がいなかったら、サッカーを  
 一緒にする人もいないし、ゲームを一緒にす  
 る人かなくなるとさみしいから、ぼくにとっ  
 てこらたろうは大切な弟です。けんかして  
 すぐには直りしていき、しよに遊んでくれる  
 そんな弟が大好きです。こうたろうをひとり

山陽北小学校

いめをしたりです。だから、これから色、大  
 きな弟を守りたいです。

すいこうのやくそく

- 1. O O O O O よく書けたところ。
- 2. ~~~~~ よくわかるように。
- 3. 行をかえる。
- 4. | 消したいところ。
- 5. | 字や文を入れたところ。
- 6. □ 漢字やかなをかき直したところ。
- 7. ~~~~~ 順序をかえたいところ。
- 8. X 文字のまちがい。
- 9. 一文字下げ。